

釧路南ロータリークラブ会報

第 18 回 例会報告 2024.12.20 通算 1991 回

点 鐘

佐藤会長

お客様と来訪ロータリアンの紹介

ロータリーソング

「我等の生業」



ソングリーダー 菊地会員



合同事務所 三浦さん



吉江様

入会記念

該当者なし



前回発表 湯田会員

誕生祝

該当者なし



前回発表 和田会員

結婚祝

該当者なし

会長挨拶



みなさんこんばんは

早いもので今年もあと残り11日となり本日が今年最後の例会となりました。

会場費の問題や移動例会プログラムなどの課題の中で、みなさまのご理解ご協力を賜り、ひとまずは無事に上半期を終えようとしております事、あらためまして心より感謝申し上げます。

さて本日はクリスマス例会という事で合同事務所の三浦さん、そして亀井会員とご一緒に吉江さん、高橋圭二会員とご一緒に息子さんにご参加いただきました。ありがとうございます。この後は親睦活動委員が企画をご用意しておりますのでごゆっくり楽しんでいただけると幸いです。

今年を振り返りますと、元日に起きました石川県・能登半島地震から始まりました。

釧路も30年ほど前の1月15日に震度6の震災を経験しておりますが、元日に震度7の震災は私の記憶では今までなかったかと思えます。震災はいつ起きるかわかりませんので、備えは常に必要かと思えます。

話は変わりますが、みなさんも新聞や報道でご覧になったかと思えますが、「くしろ湿原ノロッコ号」が2025年度の運行をもって終了するとの記事が出ておりました。私、釧路生まれ釧路育ちでありながら「くしろ湿原ノロッコ号」に乗車したことが無く、恥ずかしながらではありますが調べましたところ、使用しているディーゼル機関車と客車の老朽化に伴い運航継続が難しくなったとの事です。

ちなみに「くしろ湿原ノロッコ号」は1989年から運行を開始し現在35年目を迎えておりますが、機関車は製造から45年、客車も40年以上が経過し部品の入手

とメンテナンスが困難になっているそうです。現在通常の車両に変更しての継続運行を模索しているようですがまだ未定とのことでも寂しい感じがいたします。昨今の釧路地方の人口減少が著しい中、釧路の観光産業のためにも、なんとか継続できることを期待したいと思います。

それでは本日今年の最終例会という事で、あらためまして上半期をご協力のもとに無事に終わられることに感謝を申し上げ、そして本日ご参加の皆様が年末の残りの日を無事にお過ごしいただき、良い年をお迎え下さいます事を節に願ひまして今年最後の会長挨拶とさせていただきます。

本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

・本日のプログラム

「家族同伴クリスマス例会」

担当 親睦活動委員会

懇親会風景写真撮り忘れてました

・次回のプログラム

1月10日（金）18：30～

「新年交礼会」

会場 ANA クラウンプラザホテル釧路

担当：親睦活動委員会

点 鐘

佐藤会長

今週の会報担当：湯田 良介会員

幹事報告



1. ハイライトよねやまが届いております。
2. 一般社団法人比国育英会バギオ基金より、2023年度事業報告書と基金へのご寄付のお願いが届いております。
3. 2024-25年度ガバナーノミニー・デジグネートについてのご案内が届いております
2027-28年度ガバナー予定者：小田 きぬ子様
所属クラブは帯広南ロータリークラブです。

以上の3点になりますが回覧にてご確認よろしくお願ひいたします。

委員会報告